

# 通信研修 運用モデルスケジュール



このスケジュールは年1回開講を想定したモデルです。まずは通信研修運用のモデルスケジュールを参考に全体像を把握しましょう。産能大では人材育成担当者のための各種サポートプランをご用意しています。

導入準備(開講6~3か月前)

募集とPR(開講3~1か月前)

開講と学習管理

振り返りと  
実務への橋渡し



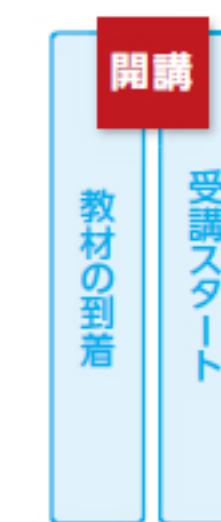
マニア  
受講者

企業理念・経営ビジョンの確立

キャリアビジョンの確立



受講コース選定  
受講お申し込み



開講

教材の到着



受講スタート



リポートの提出



修了

受講修了



再受講

実務の場での実践



人材育成担当者

育成方針・目的の確立

育成実施上の条件の確認・整理

通信研修活用形態の検討

指名受講型  
採用コース選定  
自己啓発型

運用方法決定

対象者への周知

募集とPR方法の検討

募集

お申し込み(取りまとめ・送付)

お申し込み内容確認

受講料のお支払い

学習の進捗確認

受講登録のお知らせ送付

教材の送付

請求書の送付

リポート添削、質問票回答

修了証の発行

学習状況報告



太郎  
産業能率大学

育成方針・目的決定サポート

通信研修活用形態のご提案

コース選定サポート

コース選定サポート

運用方法決定サポート

募集ツールのご紹介

募集サポート

募集の工夫もいろいろお手伝いします。



継続学習プランの作成支援

次期学習計画策定

振り返り・実践の場の設定